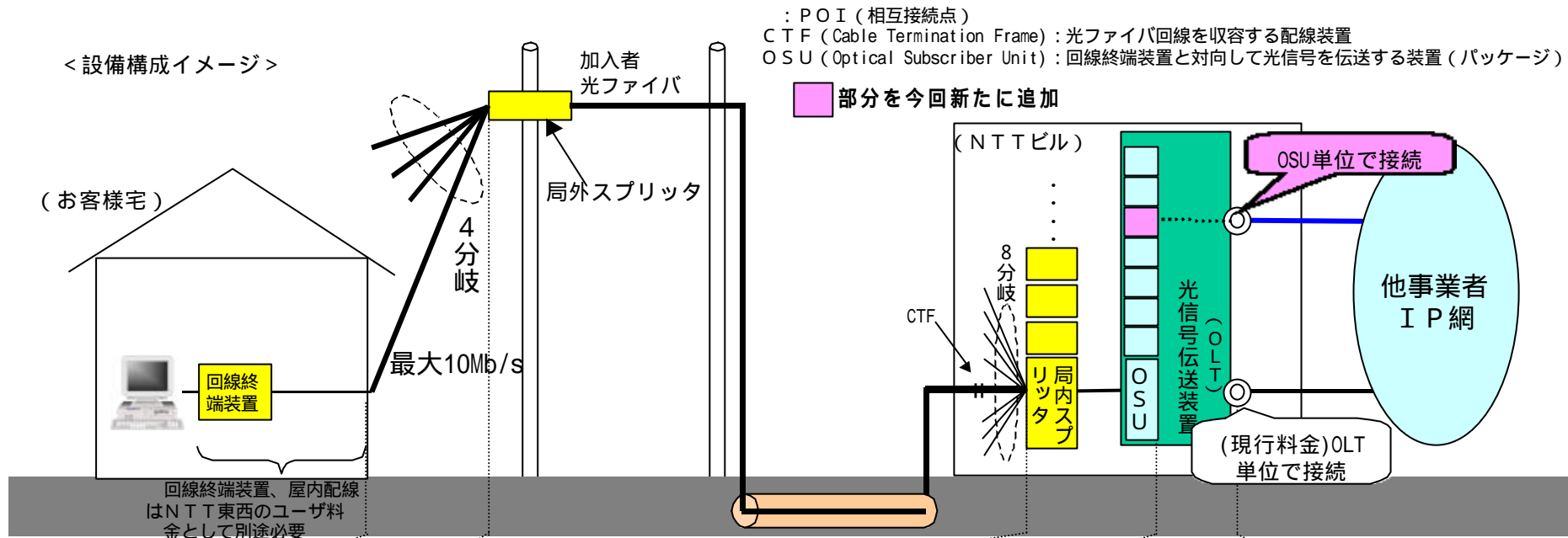


【別紙】 端末回線伝送機能(加入者光ファイバ[®]を使用する最大10Mb/sのシェアリング[®]方式)の接続料金

加入者光ファイバを複数のユーザで共有するタイプで、従来の光信号伝送装置 (OLT)単位の接続料金に加えて、新たにOSU単位の接続料金を算定しました。



【接続料金 (月額)】

| 区分 | 光信号分岐端末回線 (引込線) | 光信号主端末回線 | | 光信号伝送装置 (OLT) | 基本料合計 |
|------------------------|---------------------------------|----------------------------------|---|--|---------|
| | | 加入者光ファイバ [®] ・局外スプリッタ | OSU・局内スプリッタ | | |
| OSU単位で接続する場合 | 613円 / 1光信号分岐端末回線ごと | 5,044円 / 1光信号主端末回線ごと | 9,990円 / 8光信号主端末回線ごと | 8,252円 / 1光信号主端末回線収容装置ごと (32ユーザ) | 23,899円 |
| (現行料金)光信号伝送装置単位で接続する場合 | | | | 58,707円 / 1光信号伝送装置ごと (256ユーザ) | 74,354円 |
| 備考 | 局外スプリッタの設置場所から概ね電柱4本程度の範囲において提供 | 1回線 (局外スプリッタ)あたり最大4光信号分岐端末回線収容可能 | OSU 1パッケージ [®] 及びそれと対になる局内スプリッタ1個に最大8芯の加入者光ファイバ [®] が収容可能 | 1装置あたり最大8OSUが収容可能 (1OSUあたり最大32ユーザ [®] が収容可能) | |

(注1) 上記の他に回線管理運営費 (1光信号分岐端末回線あたり月額157円、1請求書あたり月額128円)が必要となります。

(注2) 実際の接続料の適用は上記料金表の合計額を基本料とし、設備使用状況に応じて光信号主端末回線と光信号分岐端末回線の料金を加算します。